

平成25年度当初予算案
主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課
1	農林水産物生産・販売力強化事業費	各課
2	京力農業・農村総合対策事業費	各課
3	農業経営支援事業費	担い手支援課
4	健康京野菜研究開発事業費	研究普及ブランド課
5	中核新規就農者倍増事業費	担い手支援課
6	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	食の安心・安全推進課
7	体験型食育推進事業費	食の安心・安全推進課、 研究普及ブランド課
8	丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費	農村振興課
9	京都モデルファーム推進事業費	担い手支援課
10	新・世界遺産事業費	農政課
11	担い手農地活用支援事業費	担い手支援課
12	京都モデルフォレスト推進事業費	モデルフォレスト推進課
13	野生鳥獣被害総合対策事業費	森林保全課
14	森林の恵みを届ける京の森整備事業費	各課
15	緑の公共事業費	共通
16	漁業巡視艇建造費	水産課
17	農林水産業基盤整備事業費	共通

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産物生産・販売力強化事業費		
予算額	1,385,802千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>担い手の減少・高齢化、産地間競争の激化など厳しい状況にある農林水産業を将来にわたって持続的に発展させるため、生産・販売力の強化、大規模農業経営者の育成、府内産木材の利用促進等により牽引</p> <p>2 事業概要</p> <p>■ 京力農林水産事業費 1,145,852千円【1-1】</p> <p>農林水産物に京都ならではの価値を効果的に付加し、交通新時代を見据えた生産供給と流通販売、消費拡大や府内産木材の利用促進を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京力農場づくり事業費 190,000千円【1-1-1】 ・農林水産物生産力強化事業費 133,036千円【1-1-2】 ・農林水産物販売力強化事業費 33,742千円【1-1-3】 ・宇治茶ブランド新展開事業費 77,089千円【1-1-4】 ・森林・林業経営イノベーション事業費 711,985千円【1-1-5】 <p>■ 農業経営実践型学舎づくり事業費 69,950千円【1-2】</p> <p>丹後国営開発農地のスケールメリットを活かした大規模野菜作を実践できる担い手の育成・確保及びブランド京野菜の一大産地の形成を推進</p> <p>■ 京都材率先利用促進事業費 170,000千円【1-3】</p> <p>ウッドマイレージCO2認証木材を使用した木造住宅等の建築に対する緑の交付金や公共施設等整備での府内産木材の利用促進</p>		
担当課名	農 政 課 企画政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4898

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農林水産事業費			
予算額	1,145,852千円	新規・継続の別	新規	
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 農林水産物に京都ならではの価値を効果的に付加し、交通新時代を見据えた生産供給と流通販売、消費拡大や府内産木材の利用促進を推進			
	2 事業概要 (単位:千円)			
	区分	事 項	予 算 額	事 業 の 概 要
	生産力強化	産地再構築による生産力強化		
		京力農場づくり事業費	190,000	企業の農業経営体づくり事業費 集落営農発展型産地づくり事業費
		省力化・効率化による生産力強化		
		農産物生産振興事業費	123,816	京野菜こだわりプロジェクト推進事業費 伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費 有機農業・環境調和型農業支援事業費
		畜水産物生産振興事業費	9,220	こだわり畜産物生産・販売事業費 ブランド水産物推進対策事業費
		宇治茶生産振興事業費	65,089	製茶施設整備支援事業費 茶業振興対策事業費
		森林・林業経営イノベーション事業費(川上・川中対策)	287,985	林業経営高度化事業費 森づくり加速化事業費 府内産木材安定供給システム整備事業費
	販売力強化	農林水産物販売力強化		
		農産物需要開拓事業費	28,442	ブランド需要開拓事業費 輸出促進事業費 京の食文化ミュージアム・あじわい館運営費
		ブランド畜水産物振興事業費	5,300	こだわり畜産物生産・販売事業費 水産物流通販売戦略展開事業費
		宇治茶販売力強化		
		宇治茶需要開拓事業費	12,000	宇治茶の魅力世界発信事業費 第67回全国お茶まつり京都大会開催事業費 新・世界遺産事業費
	府内産木材販売力強化			
	森林・林業経営イノベーション事業費(川下対策)	424,000	木材加工ネットワーク化事業費	
	合 計	1,145,852		
担当課名	農 政 課 企画政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4898	

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農林水産事業費 京力農場づくり事業費		
予算額	190,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 集落営農組織等の法人化、経営多角化や6次産業化などの取組を支援し、農作業受託や農地集積、契約栽培等を推進することで、集落営農組織等が核となり、中核的な担い手が不足する集落を牽引する力強い農業経営構造への転換を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 集落営農発展型産地づくり事業 法人化や経営多角化、農地集積や高収益型作物の新規導入の推進等、集落営農組織等の経営基盤強化に必要な取組を支援 ※ 要件：中核的担い手が不足する集落から新たに農地を5ha以上集積、高収益型作物の生産及び販売又は加工 等</p> <p>(2) 企業的農業経営体づくり事業</p> <p>① 農業経営体育成事業 6次産業化による農業経営体の経営強化を、ビジネスプランの作成・ブラッシュアップや施設・機械整備助成により支援</p> <p>② 食品関連企業参入促進事業 契約栽培などを通じた地域の担い手を確保・育成するため、食品関連企業が実施する農産物処理加工施設の整備を支援 ※ 要件：府内産農産物の5割以上取扱い</p>		
担当課名	担い手支援課 農業ビジネス担当 農産課 京野菜振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4908 075-414-4944

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農林水産事業費 農林水産物生産力強化事業費		
予算額	133,036千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 農林水産物に京都ならではの価値を効果的に付加し、交通新時代を見据えた生産供給体制の強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>■ 農産物生産振興事業費 123,816千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●京野菜こだわりプロジェクト推進事業費 ブランド農産物の高付加価値化を図るため、京都こだわり生産認証制度の運用や施設整備を支援 ●伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費 収益性の高い水田農業の確立に向けた取組を支援 ●有機農業・環境調和型農業支援事業費 有機農業をはじめとする地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援 <p>■ 畜水産物生産振興事業費 9,220千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こだわり畜産物生産・販売事業費 飼料や飼育環境にこだわった生産農場等の登録制度の創設によりブランド化を推進 ●ブランド水産物推進対策事業費 水産物の身入り等を数値化し、品質管理を行い、高品質な水産物を安定的に供給 		
担当課名	農産課 米・豆・保険担当 畜産課 畜産振興担当 水産課 漁政企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4953 075-414-4983 075-414-4992

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農林水産事業費 農林水産物販売力強化事業費			
予算額	33,742千円	新規・継続の別	新規	
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 農林水産物に京都ならではの価値を効果的に付加し、交通新時代を見据えた流通販売、消費拡大を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>■ 農産物需要開拓事業費 28,442千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ブランド需要開拓事業費 ブランド農産物等の品目拡大や首都圏・中京圏への新規販路の開拓、九条ねぎフェスティバル等を実施 ●輸出促進事業費 農産物の輸出を支援し、強い農業経営体を育成 ●京の食文化ミュージアム・あじわい館運営費 京都市中央卸売市場第一市場内に整備した京の食文化ミュージアム・あじわい館における府内産農林水産物の魅力発信を実施 <p>■ ブランド畜水産物振興事業費 5,300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●こだわり畜産物生産・販売事業費 飼料等にこだわった畜産物の料理店での利用促進活動等を支援 ●水産物流通販売戦略展開事業費 府南部における配食会社や外食業者等とのマッチングや消費者向け販促活動を実施 			
担当課名	担い手支援課 研究普及ブランド課 畜産課 水産課	農業ビジネス担当 ブランド推進担当 畜産振興担当 漁政企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4908 075-414-4941 075-414-4983 075-414-4992

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農林水産事業費 宇治茶ブランド新展開事業費		
予算額	77,089千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 京都が世界に誇る宇治茶について、その味や香り、歴史や文化などの魅力を国内外に発信するため、全国お茶まつり京都大会を開催し、消費拡大を進めるとともに、需要の伸びが期待できる玉露、てん茶など高級宇治茶の生産に必要な施設整備を進め、宇治茶のブランド力向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 宇治茶の魅力世界発信事業費 1,000千円 宇治茶の淹れ方はもとより、生産やお茶にまつわる歴史や文化などを語る「宇治茶伝道師」による宇治茶の魅力発信、消費拡大の推進</p> <p>(2) 第67回全国お茶まつり京都大会開催事業費 5,000千円 京都府で開催される全国お茶まつりにおいて、宇治市を中心とした消費拡大イベントや全国茶品評会などの主要行事をはじめ、世界文化遺産登録に向けたシンポジウムを開催し、宇治茶の文化を全国に発信</p> <p>(3) 新・世界遺産事業費 6,000千円 世界における宇治茶の文化的価値等の調査研究を行い、暫定リスト入りをめざした提案書を作成し、世界遺産早期登録を推進</p> <p>(4) 製茶施設整備支援事業費 40,089千円 宇治茶の生産安定と品質を向上するため、製茶工場の機能強化を支援</p> <p>(5) 茶業振興対策事業費 25,000千円 高級宇治茶である玉露・てん茶の生産に必要な被覆整備等を支援</p>		
担当課名	農政課 企画政策担当 農産課 宇治茶・特産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4898 075-414-4944

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農林水産事業費 森林・林業経営イノベーション事業費		
予算額	711,985千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>森林整備の広域化・機械化や流通の合理化、加工体制の強化などにより、府内産木材の利用の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>森林・林業の経営革新</p> <p>○林業経営高度化事業費 7,500千円</p> <p>利用間伐に取り組めない森林組合と民間林業事業者との広域的な森林施業の協業化を促進するため、林業経営高度化センターの取組を支援し、林業事業者の経営規模の拡大と雇用の増大を実現</p> <p>○森づくり加速化事業費 271,985千円</p> <p>従来の切捨間伐から利用間伐に転換するため、路網整備や高性能林業機械の導入等による低コスト化の推進を支援し、生産量の拡大を実現</p> <p>府内産木材の流通革新</p> <p>○府内産木材安定供給システム整備事業費 8,500千円</p> <p>原木ストックヤード等の整備を支援することにより、原木の集出荷体制を一元化し、流通コスト（仕分け・輸送）の低減と安定した供給体制の構築による有利販売を実現</p> <p>○木材加工ネットワーク化事業費 424,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製材所の得意分野を活かした分業体制の確立 ・ 地域の加工拠点での乾燥施設等の整備による木材の品質向上 ・ 間伐材の需要増加に対応した加工体制強化 ・ 新たな供給先を開拓するための輸送コストの支援 		
担当課名	林務課 企画・経営担当 林業振興担当 林産振興担当	課・担当電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農業経営実践型学舎づくり事業費		
予算額	69,950千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 丹後国営開発農地のスケールメリットを活かした大規模野菜作を実践できる担い手の育成・確保及びブランド京野菜の一大産地の形成を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 丹後農業実践型学舎の創設 （63,950千円） 大規模営農技術や加工・流通・販売を総合的に学ぶことができる担い手養成実践農場の手法を取り入れた「丹後農業実践型学舎」を創設</p> <p>○学舎農場整備：研修用農地の借上・土壌改良、農業機械の配備 等 ○研修施設等整備：機械・収穫作業実習棟、施設園芸実習施設 等</p> <p>◆丹後農業実践型学舎の概要 対 象 者：概ね40歳未満の若手農業者（10人／年） ※農業法人就業者等で、大規模農業経営を目指す農業者 栽培品目：九条ねぎ，短形ごぼう(ごぼ丹)，聖護院だいこん 等</p> <p>(2) 京都農業経営者アカデミーの開設 （6,000千円） 全国トップクラスの農業経営者等を講師陣に迎え、経営力を身に付けることができる「京都農業経営者アカデミー」を農業大学校に開設</p>		
			<p>平成25年度当初予算 69,950千円 平成24年度2月補正予算 61,000千円 合 計 130,950千円</p>
担当課名	農村振興課 地域活性化担当 研究普及ブランド課 研究普及担当	課・担当 電話番号	075-414-4906 075-414-4964

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都材率先利用促進事業費		
予算額	170,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府内産木材の需要拡大の取組を支援し、森の恵みである木材に囲まれた豊かな府民生活の実現と適切な森林の整備に繋げるとともに、府内産木材の利用の促進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業（緑の交付金） 【36,000千円】 ウッドマイレージCO₂認証木材を一定量以上使用した住宅、店舗、事務所等の建築（新築及び増改築）に対し、その木材使用量に応じて緑の交付金を交付 ◆ 補助の条件 ウッドマイレージCO₂認証木材を新築・増改築で5m³以上使用 ◆ 交付金の額 認証木材(構造材)1m³当たり10千円 認証木材(内装材)1m²当たり2千円 ◆ 交付限度額 1戸当たりの交付金の限度額 400千円</p> <p>(2) 環境にやさしい京の木の流れあい推進事業 【1,200千円】 林業・木材産業関係団体が行う木材利用啓発等の活動に対する支援</p> <p>(3) 府内産木材利用促進事業 【131,800千円】 府立施設等での木材利用の推進 ・ るり溪少年の家、弓道場等</p> <p>(4) 木質バイオマス利用推進事業 【1,000千円】 未利用バイオマスである林地残材を活用したペレット製造の品質や採算性を実証し、バイオマスエネルギーの地産地消を推進</p>		
担当課名	林務課 林産振興担当	課・担当電話番号	075-414-5009

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	きょうりょく 京力農業・農村総合対策事業費																																			
予算額	1,316,068千円	新規・継続の別	一部新規																																	
事業内容 [目的 対象 方法等]	1 趣 旨 担い手の減少・高齢化などに的確に対応した持続可能な農山村づくりを展開するため、農業法人等を核とした農業経営構造への転換、地域資源を活かした農村ビジネスの創出等を総合的に推進																																			
	2 事業概要 (単位:千円) <table border="1" data-bbox="379 943 1439 1767"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 943 791 1003">事 項</th> <th data-bbox="791 943 916 1003">予算額</th> <th data-bbox="916 943 1439 1003">事 業 の 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="379 1003 1439 1064">担い手経営基盤強化対策～農業構造の転換～</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1064 432 1386" rowspan="3">農業生産を支える</td> <td data-bbox="432 1064 791 1155">京力農場づくり事業費</td> <td data-bbox="791 1064 1439 1155">190,000 核となる農業法人等が、農地集積や契約栽培等により、中核的な担い手が不足する集落を牽引する農業経営構造へ転換</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="379 1155 1439 1216">農業生産維持対策～持続可能な農業を下支え～</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1216 791 1308">中山間地域等直接支払事業費</td> <td data-bbox="791 1216 916 1308">522,118</td> <td data-bbox="916 1216 1439 1308">中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動を支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1308 791 1386">農と環境を守る地域協働活動支援事業費</td> <td data-bbox="791 1308 916 1386">276,500</td> <td data-bbox="916 1308 1439 1386">地域ぐるみで農地や農業用水等の保全を図る共同活動や施設の長寿命化を図る向上活動を支援</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="379 1386 1439 1447">集落機能維持・向上対策～村の活力と生活満足度を維持・向上～</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1447 432 1711" rowspan="3">集落機能を支える</td> <td data-bbox="432 1447 791 1538">明日の「京都村」づくり事業費</td> <td data-bbox="791 1447 1439 1538">31,000 地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりを支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1538 791 1630">明日のむら人移住促進事業費</td> <td data-bbox="791 1538 916 1630">51,250</td> <td data-bbox="916 1538 1439 1630">都市部からの移住希望者受入を促進するため、市町村が行う移住者確保のための空き家を活用した定住住宅の整備等を支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1630 791 1711">共に育む「命の里」新展開事業費</td> <td data-bbox="791 1630 916 1711">245,200</td> <td data-bbox="916 1630 1439 1711">後継者不足や農林地の荒廃など厳しい状況にある農山村地域において行う緊急的かつ総合的な里の人づくり・基礎づくり</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 1711 791 1767">合 計</td> <td data-bbox="791 1711 916 1767">1,316,068</td> <td data-bbox="916 1711 1439 1767"></td> </tr> </tbody> </table>			事 項	予算額	事 業 の 概 要	担い手経営基盤強化対策～農業構造の転換～			農業生産を支える	京力農場づくり事業費	190,000 核となる農業法人等が、農地集積や契約栽培等により、中核的な担い手が不足する集落を牽引する農業経営構造へ転換	農業生産維持対策～持続可能な農業を下支え～			中山間地域等直接支払事業費	522,118	中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動を支援	農と環境を守る地域協働活動支援事業費	276,500	地域ぐるみで農地や農業用水等の保全を図る共同活動や施設の長寿命化を図る向上活動を支援	集落機能維持・向上対策～村の活力と生活満足度を維持・向上～			集落機能を支える	明日の「京都村」づくり事業費	31,000 地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりを支援	明日のむら人移住促進事業費	51,250	都市部からの移住希望者受入を促進するため、市町村が行う移住者確保のための空き家を活用した定住住宅の整備等を支援	共に育む「命の里」新展開事業費	245,200	後継者不足や農林地の荒廃など厳しい状況にある農山村地域において行う緊急的かつ総合的な里の人づくり・基礎づくり	合 計		1,316,068
事 項	予算額	事 業 の 概 要																																		
担い手経営基盤強化対策～農業構造の転換～																																				
農業生産を支える	京力農場づくり事業費	190,000 核となる農業法人等が、農地集積や契約栽培等により、中核的な担い手が不足する集落を牽引する農業経営構造へ転換																																		
	農業生産維持対策～持続可能な農業を下支え～																																			
	中山間地域等直接支払事業費	522,118	中山間地域等における農業生産活動及び多面的機能を増進する活動を支援																																	
農と環境を守る地域協働活動支援事業費	276,500	地域ぐるみで農地や農業用水等の保全を図る共同活動や施設の長寿命化を図る向上活動を支援																																		
集落機能維持・向上対策～村の活力と生活満足度を維持・向上～																																				
集落機能を支える	明日の「京都村」づくり事業費	31,000 地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりを支援																																		
	明日のむら人移住促進事業費	51,250	都市部からの移住希望者受入を促進するため、市町村が行う移住者確保のための空き家を活用した定住住宅の整備等を支援																																	
	共に育む「命の里」新展開事業費	245,200	後継者不足や農林地の荒廃など厳しい状況にある農山村地域において行う緊急的かつ総合的な里の人づくり・基礎づくり																																	
合 計		1,316,068																																		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当 担い手支援課 農業ビジネス担当 農 産 課 京野菜振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4906 075-414-4908 075-414-4944																																	

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業・農村総合対策事業費 中山間地域等直接支払事業費																																									
予算額	522,118千円	新規・継続の別	継 続																																							
事業内容 (目 的 対 象 方 法 等)	<p>1 趣 旨 耕作放棄地の増加等により国土の保全、水源のかん養等の多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産活動の維持を支援し、多面的機能の確保を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)対象地域 地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域</p> <p>(2)対象農用地 農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの</p> <p>①急傾斜地（田1/20、畑15度以上） ②自然条件により小区画・不整形な田 ③緩傾斜地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの</p> <p>(3)対象行為 集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等</p> <p>(4)対象者 集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者</p> <p>(5)実施期間：平成22年度～26年度</p> <p>(6)交付単価 (単位：円/10a)</p> <table border="1" data-bbox="387 1312 1458 1720"> <tr> <td></td> <td>急傾斜 (田1/20～、畑15度～)</td> <td>緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)</td> </tr> <tr> <td>田</td> <td>21,000</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>11,500</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>※加算単価</td> <td>水 田</td> <td>畑</td> </tr> <tr> <td>規模拡大加算</td> <td>1,500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>土地利用調整加算</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>小規模・高齢化集落支援加算</td> <td>4,500</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>法人設立加算(特定農業法人)</td> <td>1,000</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>法人設立加算(農業生産法人)</td> <td>600</td> <td>500</td> </tr> </table> <p>※ただし、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合には、上記単価に0.8を乗じた額とする。</p> <p>(7)実施主体：市町村</p> <p>(8)負担区分</p> <table border="1" data-bbox="387 1794 1145 1899"> <tr> <td></td> <td>国</td> <td>府</td> <td>市町村</td> </tr> <tr> <td>8法地域</td> <td>1/2</td> <td>1/4</td> <td>1/4</td> </tr> <tr> <td>特 認</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> </table> <p>(9)平成25年度対象見込面積 5,263ha</p>				急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500	※加算単価	水 田	畑	規模拡大加算	1,500	500	土地利用調整加算	500	500	小規模・高齢化集落支援加算	4,500	1,800	法人設立加算(特定農業法人)	1,000	750	法人設立加算(農業生産法人)	600	500		国	府	市町村	8法地域	1/2	1/4	1/4	特 認	1/3	1/3	1/3
	急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)																																								
田	21,000	8,000																																								
畑	11,500	3,500																																								
※加算単価	水 田	畑																																								
規模拡大加算	1,500	500																																								
土地利用調整加算	500	500																																								
小規模・高齢化集落支援加算	4,500	1,800																																								
法人設立加算(特定農業法人)	1,000	750																																								
法人設立加算(農業生産法人)	600	500																																								
	国	府	市町村																																							
8法地域	1/2	1/4	1/4																																							
特 認	1/3	1/3	1/3																																							
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906																																							

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業・農村総合対策事業費 農と環境を守る地域協働活動支援事業費																				
予算額	276,500千円	新規・継続の別	継 続																		
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 地域ぐるみでの農村環境保全活動や、施設の長寿命化の取組、農業参入法人等による維持管理活動を支援することで、農村環境の保全や地域コミュニティの構築による地域力再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="328 831 1377 1982"> <thead> <tr> <th data-bbox="328 831 493 875">事業区分</th> <th colspan="2" data-bbox="493 831 1377 875">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="328 875 493 1279">共同活動支援事業</td> <td colspan="2" data-bbox="493 875 1377 1279"> 地域ぐるみでの農地・農業用施設の適切な保全、景観形成等の活動への支援 ◆実施期間：H24～28（1期対策はH19～23） <table border="1" data-bbox="662 1034 1243 1216"> <tr> <td data-bbox="662 1034 871 1216">支援単価</td> <td data-bbox="871 1034 1243 1216"> 田 4,400円/10a 畑 2,800円/10a 草地 400円/10a </td> </tr> </table> ※H20までの採択及び向上活動取組地区は7.5割単価 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 1279 493 1626">向上活動支援事業</td> <td colspan="2" data-bbox="493 1279 1377 1626"> 施設の長寿命化のための活動や広域的取組、地域環境保全等の高度な取組への支援 ◆実施期間：H23～28 <table border="1" data-bbox="662 1435 1243 1610"> <tr> <td data-bbox="662 1435 871 1610">支援単価</td> <td data-bbox="871 1435 1243 1610"> 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a </td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 1626 493 1982">農業経営体生産環境整備事業</td> <td colspan="2" data-bbox="493 1626 1377 1982"> 農業参入企業、農業生産法人等の農業経営体が地域との協働により取り組む農地・農業用施設の維持管理活動を支援（共同活動・向上活動に取り組めない地区に限る） ◆実施期間：H23～H26（1経営体あたり2年間） <table border="1" data-bbox="662 1827 1243 1917"> <tr> <td data-bbox="662 1827 871 1917">支援単価</td> <td data-bbox="871 1827 1243 1917">共同活動に準拠</td> </tr> </table> ※上限1,000千円/地区・年 </td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	事業内容		共同活動支援事業	地域ぐるみでの農地・農業用施設の適切な保全、景観形成等の活動への支援 ◆実施期間：H24～28（1期対策はH19～23） <table border="1" data-bbox="662 1034 1243 1216"> <tr> <td data-bbox="662 1034 871 1216">支援単価</td> <td data-bbox="871 1034 1243 1216"> 田 4,400円/10a 畑 2,800円/10a 草地 400円/10a </td> </tr> </table> ※H20までの採択及び向上活動取組地区は7.5割単価		支援単価	田 4,400円/10a 畑 2,800円/10a 草地 400円/10a	向上活動支援事業	施設の長寿命化のための活動や広域的取組、地域環境保全等の高度な取組への支援 ◆実施期間：H23～28 <table border="1" data-bbox="662 1435 1243 1610"> <tr> <td data-bbox="662 1435 871 1610">支援単価</td> <td data-bbox="871 1435 1243 1610"> 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a </td> </tr> </table>		支援単価	田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a	農業経営体生産環境整備事業	農業参入企業、農業生産法人等の農業経営体が地域との協働により取り組む農地・農業用施設の維持管理活動を支援（共同活動・向上活動に取り組めない地区に限る） ◆実施期間：H23～H26（1経営体あたり2年間） <table border="1" data-bbox="662 1827 1243 1917"> <tr> <td data-bbox="662 1827 871 1917">支援単価</td> <td data-bbox="871 1827 1243 1917">共同活動に準拠</td> </tr> </table> ※上限1,000千円/地区・年		支援単価	共同活動に準拠
事業区分	事業内容																				
共同活動支援事業	地域ぐるみでの農地・農業用施設の適切な保全、景観形成等の活動への支援 ◆実施期間：H24～28（1期対策はH19～23） <table border="1" data-bbox="662 1034 1243 1216"> <tr> <td data-bbox="662 1034 871 1216">支援単価</td> <td data-bbox="871 1034 1243 1216"> 田 4,400円/10a 畑 2,800円/10a 草地 400円/10a </td> </tr> </table> ※H20までの採択及び向上活動取組地区は7.5割単価		支援単価	田 4,400円/10a 畑 2,800円/10a 草地 400円/10a																	
支援単価	田 4,400円/10a 畑 2,800円/10a 草地 400円/10a																				
向上活動支援事業	施設の長寿命化のための活動や広域的取組、地域環境保全等の高度な取組への支援 ◆実施期間：H23～28 <table border="1" data-bbox="662 1435 1243 1610"> <tr> <td data-bbox="662 1435 871 1610">支援単価</td> <td data-bbox="871 1435 1243 1610"> 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a </td> </tr> </table>		支援単価	田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a																	
支援単価	田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a																				
農業経営体生産環境整備事業	農業参入企業、農業生産法人等の農業経営体が地域との協働により取り組む農地・農業用施設の維持管理活動を支援（共同活動・向上活動に取り組めない地区に限る） ◆実施期間：H23～H26（1経営体あたり2年間） <table border="1" data-bbox="662 1827 1243 1917"> <tr> <td data-bbox="662 1827 871 1917">支援単価</td> <td data-bbox="871 1827 1243 1917">共同活動に準拠</td> </tr> </table> ※上限1,000千円/地区・年		支援単価	共同活動に準拠																	
支援単価	共同活動に準拠																				
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906																		

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業・農村総合対策事業費 明日の「京都村」づくり事業費		
予算額	31,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 地域ぐるみで意欲的に農村ビジネスや集落維持・発展活動に取り組む農村集落を支援することで、地域の活力と生活満足度の維持・向上を図る。</p> <p>2 事業概要 地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりに対して、計画づくりから実践までを伴走支援する。</p> <p>(1) 「京都村」づくり総合支援事業 24,000千円 事業主体：集落連携体等（旧村等单位） 事業費：1地区当たり20,000千円／3箇年 補助率：1／2 事業内容：目指すべき村の将来像の実現に向けて総合的に支援（支援の例） ○ 6次産業村：直売所を核とした加工品の開発・販売 近隣観光スポットとの連携による誘客等 ○ 体験農園村：体験農園を核とする学校との連携による体験教室の開催や食育等の推進</p> <p>(2) 「京都村」づくり伴走支援事業 7,000千円 取組地区の計画づくり・経営指導等を行う「京都村支援員」及び進捗管理・効果検証等を行う「京都村支援ネット」を設置・運営</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事業名</p>	<p>京力農業・農村総合対策事業費 明日のむら人移住促進事業費</p>		
<p>予算額</p>	<p>51,250千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>
<p>事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 都市部からの移住希望者受入を促進するため、市町村が行う移住者確保のための空き家を活用した定住住宅の整備等を支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) <u>京の田舎ぐらし・ふるさとセンターの運営</u> (府) 3,500千円 農山村地域への移住相談対応、農村情報の発信や移住相談会等を実施</p> <p>(2) <u>農山村地域への移住促進対策</u> (市町村) 47,750千円 市町村が行う以下の取組を総合的に支援 (府1/2、市町村1/2)</p> <p>① 移住者受入体制強化対策 移住者受入を進める地域連携組織等による受入体制づくり ・空き家調査、空き家流動化のための合意形成 ・移住希望者との面接、受入の調整 ・移住アドバイザー (宅建資格者など) の活用 等</p> <p>② 空き家流動化対策 定住住宅の整備等による空き家の流動化対策 ・空き家を改修した「お試し居住期間付き定住住宅」の整備 ※市町村が空き家の改修に要した経費の1/2を支援 (補助対象事業費：上限 1,800千円/戸) ・空き家を移住者に売却・賃貸するために必要な家財等の撤去</p> <p>③ 農山村地域へのSOHO事業者等誘致対策 移住者の受入を進める農山村地域に進出する都市部事業者の誘致 ・事務所等を開設するために新たに導入する設備機器類、設備投資費用</p>		
<p>担当課名</p>	<p>農村振興課 地域活性化担当</p>	<p>課・担当 電話番号</p>	<p>075-414-4906</p>

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農業・農村総合対策事業費 共に育む「命の里」新展開事業費		
予算額	245,200千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 過疎化・高齢化の進む農山村地域において、里の人づくりや基礎づくりに資する事業を総合的に実施し、安全な食料や水、空気の供給など府民生活を支える「命の里」としての維持・再生を図る。</p> <p>2 事業概要 地域の抱える多様な課題を解決するためにソフト・ハード一体の総合的施策により地域の再生と持続的発展を支援</p> <p>【再生支援】 （1）里の人づくり 複数集落の連携や集落とNPO等多様な主体が連携した組織の育成及び活動支援、行政（里の仕事人）や民間人材（里の仕掛人）の派遣等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 里の人づくり事業費 43,800千円 <p>（2）里の基礎づくり 住民協働による生活道路や農業用施設等の整備・保全、地域が自ら考え実践する地域課題解決の事業の実施等を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 里の基盤整備事業費 178,000千円 ・ 里の地域活力再生事業費 20,000千円 <p>【自立支援】 企業及び個人からの寄付や支援等による民間資金を活用した農山村地域の再生活動の持続と行政支援からの自立を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 命の里ビジネス創生事業費 3,400千円 		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」新展開事業費 里の人づくり事業費		
予算額	43,800千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎化・高齢化集落を含む農山村地域の複数集落による連携組織の設立や地域の実情に応じた里力再生計画の策定、再生計画に基づく活動を地域と協働しながら支援することで、地域の絆や知恵を出し合い課題解決に取り組む力である「里力」を再生し、過疎化・高齢化の進む農山村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域連携組織設立活動支援事業</p> <p>地域連携組織等の運営・活動に要する経費に対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里力再生計画づくりや各種事業の調整、実施など地域連携組織の運営 ・地域資源の活用に向けた調査・検討 ・地域連携組織の中心となって調整等を行う里力再生推進員の設置 ・地域課題の解決に向けた適地適策事業の実施 <p>○事業主体：地域連携組織</p> <p>○補助率：府 1 / 2、市町村等 1 / 2</p> <p>(2) 人材支援事業</p> <p>①「里の仕事人(府職員)」の配置・活動</p> <p>地域連携組織等の運営や事務処理等を支援する「里の仕事人」の配置・活動</p> <p>②「里の仕掛人(民間人材)」の配置・活動</p> <p>地域のマネジメントや外部企業等とのネットワークの形成、生活サポート・地域おこしや社会的起業を行う「里の仕掛人」の配置・活動</p> <p>(3) 見守り支援</p> <p>過疎化・高齢化の進行により、安心・安全な暮らしの維持が危ぶまれる集落について、市町村、NPO、地域連携組織等が実施する見守り活動を支援</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」新展開事業費 里の基盤整備事業費														
予算額	178,000千円	新規・継続の別	継 続												
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨 後継者不足や農林地の荒廃など厳しい状況にある農山村地域において、生活環境基盤や農業生産基盤、営農基盤を維持保全するために複数集落が連携・協力して取り組む活動等を支援することで、農山村地域の再生を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="370 909 1430 1924"> <thead> <tr> <th data-bbox="370 909 507 983">区分</th> <th data-bbox="507 909 1251 983">事業内容</th> <th data-bbox="1251 909 1430 983">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="370 983 507 1296">生活環境基盤</td> <td data-bbox="507 983 1251 1296">未整備や劣化、狭小や見通し不良など、日常的な利用に支障を来している生活道路や生活用排水路の補修など、生活環境基盤の整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、地域連携組織等 【補助率】2/3以内 【対象】集落内の生活道路や生活用排水路等の補修、転落防止柵や街灯の設置など</td> <td data-bbox="1251 983 1430 1296">千円 100,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="370 1296 507 1632">農業生産基盤</td> <td data-bbox="507 1296 1251 1632">劣化等により機能が低下している農道や農業用水路の補修など、農業生産基盤の総合的・一体的な整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、土地改良区等 【補助率】2/3以内 【対象】農道、農業用水路の補修、法面補修、暗渠排水、客土、鳥獣害防止柵設置、ため池応急補修、転落防止柵設置など</td> <td data-bbox="1251 1296 1430 1632">千円 53,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="370 1632 507 1924">営農基盤</td> <td data-bbox="507 1632 1251 1924">複数の集落単位で地域農業を互いに支え合う広域的な営農体制を構築するために必要な施設・機械の整備に要する経費を補助 【実施主体】集落営農組織等 【補助率】1/2以内 【対象】農業用機械・施設、農産物販売・加工用機械・施設、新規参入者住宅の改修など</td> <td data-bbox="1251 1632 1430 1924">千円 25,000</td> </tr> </tbody> </table>			区分	事業内容	予算額	生活環境基盤	未整備や劣化、狭小や見通し不良など、日常的な利用に支障を来している生活道路や生活用排水路の補修など、生活環境基盤の整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、地域連携組織等 【補助率】2/3以内 【対象】集落内の生活道路や生活用排水路等の補修、転落防止柵や街灯の設置など	千円 100,000	農業生産基盤	劣化等により機能が低下している農道や農業用水路の補修など、農業生産基盤の総合的・一体的な整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、土地改良区等 【補助率】2/3以内 【対象】農道、農業用水路の補修、法面補修、暗渠排水、客土、鳥獣害防止柵設置、ため池応急補修、転落防止柵設置など	千円 53,000	営農基盤	複数の集落単位で地域農業を互いに支え合う広域的な営農体制を構築するために必要な施設・機械の整備に要する経費を補助 【実施主体】集落営農組織等 【補助率】1/2以内 【対象】農業用機械・施設、農産物販売・加工用機械・施設、新規参入者住宅の改修など	千円 25,000
区分	事業内容	予算額													
生活環境基盤	未整備や劣化、狭小や見通し不良など、日常的な利用に支障を来している生活道路や生活用排水路の補修など、生活環境基盤の整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、地域連携組織等 【補助率】2/3以内 【対象】集落内の生活道路や生活用排水路等の補修、転落防止柵や街灯の設置など	千円 100,000													
農業生産基盤	劣化等により機能が低下している農道や農業用水路の補修など、農業生産基盤の総合的・一体的な整備に要する経費を補助 【実施主体】市町村、土地改良区等 【補助率】2/3以内 【対象】農道、農業用水路の補修、法面補修、暗渠排水、客土、鳥獣害防止柵設置、ため池応急補修、転落防止柵設置など	千円 53,000													
営農基盤	複数の集落単位で地域農業を互いに支え合う広域的な営農体制を構築するために必要な施設・機械の整備に要する経費を補助 【実施主体】集落営農組織等 【補助率】1/2以内 【対象】農業用機械・施設、農産物販売・加工用機械・施設、新規参入者住宅の改修など	千円 25,000													
担当課名	農村振興課 地域活性化、計画基盤担当 担い手支援課 農業ビジネス担当	課・担当 電話番号	075-414-4906, 5048 075-414-4908												

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」新展開事業費 里の地域活力再生事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 複数集落が連携して再生活動に取り組む「地域連携組織」が自らが考え実践する地域課題解決の取組を支援し、過疎化・高齢化の進む農山村地域が抱える多様な課題の解決を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域が自ら考え実践する地域課題解決の取組支援 地域が自ら運営する生活交通事業や地域ぐるみの高齢者見守り、巡回健康相談の実施など、地域が自ら考え実践する地域課題を解決するための事業の実施に要する経費を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業主体 地域連携組織等 ○ 補助率 2／3以内 ○ 事業内容（想定事業） 廃校を活用し、活性化に資する施設の設置 生活交通（地域自主運行デマンド交通システムの導入等） 等 <p>(2) 外部支援者パワーアップ活動 都市地域の大学生等が多様な地域再生につながるプロジェクトを提案し、地域と協働して実践する活動を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業主体 外部支援者（都市地域の大学生等）と地域が組織する団体 ○ 補助率 2／3以内 <p>(3) 若手・女性グループチャレンジ支援 自由な発想による集落の持続可能な取組へのきっかけづくりのため、地域連携組織の若手・女性グループが実践する取組を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業主体 地域連携組織の若手・女性グループ ○ 補助率 定額補助（1組織20万円以内） 		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	共に育む「命の里」新展開事業費 命の里ビジネス創生事業費		
予算額	3,400千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 企業及び個人からの寄付や支援活動等を活用し、農山村の地域再生活動の持続と行政支援からの自立を促進</p> <p>2 事業概要 寄付金を原資とする「いのちの里京都村応援基金」を活用し、農山村と都市部双方の利益に寄与する地域再生活動を推進 事業主体：京都府 再生活動の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 農山村の地域資源と企業等のノウハウを活かした商品等の開発・販売 ○ 都市部の企業等による寄付付き商品等の販売 <p>※「いのちの里京都村応援基金」 企業及び個人からの寄付による民間資金を、京都府内の農山村の地域再生活動に取り組む市民活動団体に助成 管 理 者：(公財) 京都地域創造基金</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農業経営支援事業費		
予算額	35,685千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 地域農業を担う安定的・継続的な農業経営体を育成するため、認定農業者等の確保から農業経営の法人化や農商工連携・6次産業化による農業ビジネスの取組までを発展段階に応じて総合的に支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 農業経営力強化総合対策事業</p> <p>① 農業ビジネス力強化推進事業 農業経営の法人化や農業法人の経営力強化等を支援するため、法人設立に当たっての課題等を解決する法人化請負人の派遣や法人税制や会計等の法人化研修会等を開催</p> <p>② 先導的集落法人育成事業 地域においてビジネス感覚に優れた農業者を核とした集落型農業経営体を集中的に育成</p> <p>③ 認定農業者等確保・育成事業 認定農業者を目指す農業者や、集落営農組織の経営力強化を図り経営感覚に優れた経営体を確保・育成するために行う市町村の活動を支援</p> <p>④ 若手農業者経営力向上支援事業 (公社)京都府農業総合支援センターが実施する認定農業者を目指す認定就農者等の規模拡大等に必要な農業用機械・施設のリース事業に係る経費を助成</p> <p>(2) 農業ビジネス支援事業 農業ビジネスの取組を推進するため、(公社)京都府農業総合支援センターが実施する専門家派遣やビジネスマッチング、加工食品の試作品づくりに必要な助言等、発展段階に応じた支援を実施</p>		
担当課名	担い手支援課 新規就業・金融担当 農業ビジネス担当	課・担当 電話番号	075-414-4902 075-414-4908

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	健康京野菜研究開発事業費		
予算額	7,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 京野菜の「発がん予防効果」等を医学的に検証するとともに、「健康京野菜」食品の商品化・販売を促進し、新たな京野菜需要を創出</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京野菜「発がん予防効果」等を医学的に検証 5,000千円 医学系研究機関と連携し、京野菜の「発がん予防効果」等について、医学的に検証し、京野菜の価値をさらに向上</p> <p>(2) 「健康京野菜」食品の開発・商品化・販売の促進 2,500千円 府、食品企業、大学、消費者等で構成する研究会を設立し、「健康京野菜」食品の開発普及を実施</p> <p>①様々な食品加工に応用できる一次加工素材を試作し、「健康京野菜」食品の開発を加速</p> <p>②京野菜の健康増進効果やアンチエイジング効果を全国に発信</p>		
担当課名	研究普及ブランド課 研究普及担当	課・担当 電話番号	075-414-4968

平成25年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	中核新規就農者倍増事業費		
予算額	491,210千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨 農業の新たな担い手の確保を図るため、就農・就業希望者の相談から技術習得、地域定着までをワンストップで支援し、円滑な新規就農・就業を促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 農林水産業ジョブカフェ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 農林水産業への新規就業等相談の総合窓口「農林水産業ジョブカフェ」の設置・運営（京都ジョブパーク内） ○ 新規就農希望者に対する農業体験研修や就農・就業相談会等の実施 <p>(2) 担い手づくりサポートセンター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「就農サポーター（農業法人等）」での雇用研修を支援 ○ 農業の入門・基礎講座の実施 <p>(3) 担い手養成実践農場事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域における「技術習得」から「就農」までを一貫して支援（支援内容） <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域とのマッチング及び農地の確保 ・ 技術指導者の設置、農地の借上、農地の簡易整備、住宅改修、研修用農機・施設の借上等経費 ・ 農村生活についての助言等を行う担い手づくり後見人の設置 <p>(4) 新規就農者確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 青年が行う就農前の研修期間（2年以内）及び経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得を確保する給付金（150万円／年）を交付 <ul style="list-style-type: none"> ①就農準備給付金：先進農家等で研修を受ける45歳未満の青年 ②経営開始給付金：市町村の「京力農場プラン」に位置付けられた（又は位置付けられると見込まれる）45歳未満の独立・自営就農者 <p>(5) 農業後継者定着促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 就農研修（準備）資金の貸付け及び就農研修資金の償還に対する助成 		
担当課名	担い手支援課 新規就業・金融担当	課・担当 電話番号	075-414-4902

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	32,173千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨 多発する食品偽装や残留農薬等、府民の食への不安が高まる中、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 食品表示パトロール（1,848千円） 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員（農林水産・健康福祉・府民生活）が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対処し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品衛生監視指導（16,500千円） 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、残留農薬、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品検査（4,413千円） 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 遺伝子組換え食品検査（4,792千円） DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 拠点保健所業務管理基準（GLP）導入（4,620千円） GLP（業務管理基準）の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。</p>		
担当課名	生活衛生課 食の安心・安全推進課	食品衛生担当 食の安全担当	課・担当 電話番号 075-414-4773 075-414-5654

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	体験型食育推進事業費						
予算額	15,842千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px; margin-right: 5px;"> 目 的 対 象 方法等 </div> <div> <p>1 趣 旨</p> <p>和食（郷土料理等）を次世代の子どもたちに伝承するため、「きょうと食いく先生」を府内の学校に派遣するとともに、わがまちの食を伝え広げる地域の取組を支援する。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 次世代への食文化伝承を強化</p> <p>①わがまちの食を伝え広げる事業</p> <p>市町村食育推進協議会が小中学校で実施する郷土料理伝承やその食材となる農産物の栽培体験を支援（補助率1／2以内）</p> <p>②きょうと×きょうど料理サミット開催事業</p> <p>府が主催し、郷土料理を伝承する団体のトップや指導者が一堂に会し、府内各地域の特色ある郷土料理の紹介や地域の取組事例報告、交流を実施</p> <p>(2) 食いく先生による五感を使った体験の充実</p> <p>府が「きょうと食いく先生」を養成・派遣するとともに、京の食文化ミュージアム・あじわい館等を活用し、小中学生・府民が府内産食材や京の食文化などを五感を使って学ぶ体験教室（郷土料理、京野菜、魚等）等を開催</p> <p>(3) 地産地消の推進</p> <p>たんとおあがり京都府産施設の認定等</p> </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">担当課名</td> <td style="width: 33%;">食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当 研究普及ブランド課 ブランド推進担当</td> <td style="width: 15%;">課 担 当 電 話 番 号</td> <td style="width: 19%; text-align: center;">075-414-5656 075-414-4941</td> </tr> </table>			担当課名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当 研究普及ブランド課 ブランド推進担当	課 担 当 電 話 番 号	075-414-5656 075-414-4941
担当課名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当 研究普及ブランド課 ブランド推進担当	課 担 当 電 話 番 号	075-414-5656 075-414-4941				

平成25年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費		
予算額	24,860千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 丹後地域の持つ良質で豊かな地域資源である「食」をテーマに、丹後あじわいの郷を核として、丹後地域一帯に「食」関連の産業が連たん立地する一大回廊を構築することを目指す「丹後・食の王国構想」の実現を図る</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 食関連ビジネスの創出と拡大</p> <p>①丹後・がんばる事業者連携プロジェクト事業 ・丹後の生産者、食品加工業者による「丹後・食の王国ビジネス連携推進会議」を中心に丹後の食材の販路拡大やPR等を実施</p> <p>②丹後食材新流通チャネル構築事業【新規】 ・丹後の食材を消費者に浸透させ、継続的かつ安定的な流通ルートを構築</p> <p>③丹後の食材売り込み関連事業 ・流通、外食産業等のバイヤーを招へいした「大商談会」を開催 ・首都圏での商談会へ丹後・食の王国ブースを出展 ・ホテル等において「丹後・食の王国フェア」を開催 ・丹後あじわいの郷等において、地域の食関連業者や農業者が連携した「マルシェ」を開催</p> <p>(2) 食の拠点整備</p> <p>①学生レストラン推進事業【新規】 ・学生が直接消費者へメニューを提供する「高校生レストラン」や「大学生レストラン」を丹後あじわいの郷等で実施</p> <p>②食の王国推進員の設置 ・生産者と加工業者との連携強化やマルシェの開催など、構想に係る企画や関係団体等との調整を図る「食の王国推進員」を設置</p> <p>(3) 食のネットワーク整備</p> <p>①丹後「食の絆」プロジェクト事業【新規】 ・丹後の長寿を支える食材を使用した「丹後長寿御膳・弁当」を開発するなど、丹後ならではの食の創造と発信を強化</p> <p>②丹後産品ブランディング事業【新規】 ・首都圏のスーパー等で丹後産品のPRを実施するなど、知名度やブランド力を強化</p>		
担当課・担当名	計画推進課 産業労働総務課 企画・地域戦略担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4347 075-414-4820 075-414-4906

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルファーム推進事業費										
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継 続								
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>高齢化等により集落内での活用が困難な耕作放棄地と農業の多面的機能に着目した社会貢献活動等を指向する企業やNPO法人をマッチングすることにより、企業やNPO法人等の多様な主体が地域と協働して取り組む農地の保全活動を支援し、農地の有効活用を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 企業・NPO法人等の支援</p> <table border="1" data-bbox="416 1128 1383 1370"> <tr> <td data-bbox="416 1128 639 1225">事業主体</td> <td data-bbox="639 1128 1383 1225">京都府</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1225 639 1370">事業内容</td> <td data-bbox="639 1225 1383 1370">企業・NPO法人等の掘り起こしや集落とのマッチング支援</td> </tr> </table> <p>(2) 集落の支援</p> <table border="1" data-bbox="416 1509 1383 1751"> <tr> <td data-bbox="416 1509 639 1606">事業主体</td> <td data-bbox="639 1509 1383 1606">京都府農業会議</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 1606 639 1751">事業内容</td> <td data-bbox="639 1606 1383 1751">「モデルファーム推進員」を設置し、受入れ集落の掘り起こしや集落内合意形成等を支援</td> </tr> </table>			事業主体	京都府	事業内容	企業・NPO法人等の掘り起こしや集落とのマッチング支援	事業主体	京都府農業会議	事業内容	「モデルファーム推進員」を設置し、受入れ集落の掘り起こしや集落内合意形成等を支援
事業主体	京都府										
事業内容	企業・NPO法人等の掘り起こしや集落とのマッチング支援										
事業主体	京都府農業会議										
事業内容	「モデルファーム推進員」を設置し、受入れ集落の掘り起こしや集落内合意形成等を支援										
担当課名	担い手支援課 農地担当	課・担当 電話番号	075-414-4910								

平成25年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部
文化環境部
商工労働観光部
農林水産部

事業名	新・世界遺産事業費		
予算額	41,742千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 「和食」の無形文化遺産登録に向け、世界への発信の強化や保護・継承を図るための取組を実施。また、京都府において世界文化遺産登録を目指す「天橋立」「宇治茶」について、「暫定リスト」登録に向けた取組を戦略的に実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「和食」の無形文化遺産 24,842千円</p> <p>① 日本料理ワールドコンペティションの開催支援</p> <p>② 世界遺産登録記念イベントの開催</p> <p>③ 「和食」の高等教育機関検討事業 ・検討会の開催、基本構想の策定</p> <p>④ 体験型食育推進事業の実施（食文化の伝承）</p> <p>(2) 「天橋立」の世界文化遺産 10,900千円</p> <p>・国際的な基準や潮流に合致した提案書の作成</p> <p>・天橋立世界遺産登録可能性検討委員会による検討・推進</p> <p>・シンポジウム等開催による地元の協力・理解の促進</p> <p>(3) 「宇治茶」の世界文化遺産 6,000千円</p> <p>・国際的な基準や潮流に合致した提案書の作成</p> <p>・日本茶・宇治茶の世界文化遺産登録検討委員会による検討・推進</p> <p>・地元推進組織の設立とシンポジウム等開催による地元の協力・理解の促進</p>		
<p>（目的）</p> <p>対象</p> <p>方法等</p>			
担当課名	計画推進課 文化芸術振興課 観光課 農政課	課・担当 電話番号	075-414-4539 075-414-4219 075-414-4837 075-414-4898

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	担い手農地活用支援事業費		
予算額	108,625千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎化、高齢化により地域農業の担い手不足が進展する中、中核的な担い手等への農地集積を促進し、地域農業の維持・発展を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 担い手農地集積促進事業</p> <p>農地情報の登録・発信及び登録農地の紹介・あっせんを実施するとともに、集落内で活用が困難な農地について、「農地集積コーディネーター」が担い手のニーズに応じて作成した「農地カルテ」を活用し、農地と担い手のマッチングを行うなど、広域的な農地集積を促進</p> <p>(2) 農地有効活用促進事業</p> <p>土地利用型農業からの経営転換、相続、高齢等で離農する際に、「京力農場プラン」に位置付けられた地域の中核的担い手への農地集積に協力する者に対して農地集積協力金を交付</p> <p>(3) 農地保有合理化事業</p> <p>農地の買入に必要な資金の借入に係る利子を助成</p>		
担当課名	担い手支援課 新規就業・金融担当	課・担当 電話番号	075-414-4902

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルフォレスト推進事業費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等が連携した府民参画、府民協働による多様な森林づくりを推進するとともに、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①府民参加型モデルフォレスト推進事業 府民参加の森林づくり活動を推進するとともに、京都モデルフォレスト協会が行う取組を支援する。</p> <p>②森づくり交流促進事業 モデルフォレスト活動に関心のあるNPOや企業等と地域とのマッチングや森林づくり活動団体等の交流を促進する。</p> <p>3 事業主体 京都府、市町村等</p>		
担当課名	モデルフォレスト推進課 推進担当	課・担当電話番号	075-414-5005

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	野生鳥獣被害総合対策事業費		
予算額	408,700千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>鳥獣被害に強い地域づくりを進めるため、①有害鳥獣に対する捕獲圧の大幅強化、②地域防除力の強化などを「農林被害半減戦略」として総合的に推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 有害鳥獣に対する捕獲圧強化 新規担い手確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修、有害捕獲や隣接府県との広域捕獲、個体処分等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シカ捕獲強化事業（新規） 狩猟による捕獲圧を高め、シカの個体数を早期に適正頭数へと誘導するため、捕獲した者への頭数に応じた活動経費を支援 <p>② 地域防除力強化 防護柵の設置、ニホンザル被害緊急対策、クマ剥ぎ被害防止、バッファゾーンの整備など、防除対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害防止総合対策事業 簡易防護柵から恒久型防護柵への転換を支援 		
担当課名	森林保全課 野生鳥獣担当	課・担当電話番号	075-414-5022

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	森林の恵みを届ける京の森整備事業費																																			
予算額	2,244,107千円	新規・継続の別	一部新規																																	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 森林の有する国土保全・水源かん養・CO ₂ 吸収機能や里山を保全する機能等を高度に発揮するため、間伐等森林整備を推進し、併せて森の恵みである木材の利用拡大を支援する。																																			
	2 事業概要 間伐等森林整備や里山整備を実施し、府民参加による森づくりを推進するとともに、間伐材等府内産木材の利用促進に向けた取組を実施する。 (単位:千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>予算額</th> <th>事 業 の 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">〈環境の保全〉</td> </tr> <tr> <td>森林整備加速化事業費</td> <td>1,126,326</td> <td>利用間伐や奥地等の条件不利な森林の整備を加速的に推進</td> </tr> <tr> <td>豊かな里山再生事業費</td> <td>300,781</td> <td>森林病虫害の被害を防止し里山の再生等を推進</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〈森の恵みの活用〉</td> </tr> <tr> <td>森林・林業経営イノベーション事業費</td> <td>440,000</td> <td>森林整備の広域化・機械化や流通の合理化、加工体制の強化などにより、府内産木材の利用を推進</td> </tr> <tr> <td>奥地保安林整備事業費 (府内産間伐材利用)</td> <td>200,000</td> <td>治山ダム等府施設での府内産間伐材の利用促進</td> </tr> <tr> <td>京都材率先利用促進事業費 【新規】</td> <td>170,000</td> <td>ウッドマイレージCO₂認証木材を使用した木造住宅等の建築に対する緑の交付金や公共施設等整備での府内産木材の利用促進</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〈モデルフォレスト運動の推進〉</td> </tr> <tr> <td>京都モデルフォレスト推進事業費【新規】</td> <td>7,000</td> <td>豊かな緑を守る条例に基づく府民参加による森づくりの推進</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,244,107</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			事 項	予算額	事 業 の 概 要	〈環境の保全〉			森林整備加速化事業費	1,126,326	利用間伐や奥地等の条件不利な森林の整備を加速的に推進	豊かな里山再生事業費	300,781	森林病虫害の被害を防止し里山の再生等を推進	〈森の恵みの活用〉			森林・林業経営イノベーション事業費	440,000	森林整備の広域化・機械化や流通の合理化、加工体制の強化などにより、府内産木材の利用を推進	奥地保安林整備事業費 (府内産間伐材利用)	200,000	治山ダム等府施設での府内産間伐材の利用促進	京都材率先利用促進事業費 【新規】	170,000	ウッドマイレージCO ₂ 認証木材を使用した木造住宅等の建築に対する緑の交付金や公共施設等整備での府内産木材の利用促進	〈モデルフォレスト運動の推進〉			京都モデルフォレスト推進事業費【新規】	7,000	豊かな緑を守る条例に基づく府民参加による森づくりの推進	合 計	2,244,107	
	事 項	予算額	事 業 の 概 要																																	
	〈環境の保全〉																																			
	森林整備加速化事業費	1,126,326	利用間伐や奥地等の条件不利な森林の整備を加速的に推進																																	
	豊かな里山再生事業費	300,781	森林病虫害の被害を防止し里山の再生等を推進																																	
	〈森の恵みの活用〉																																			
	森林・林業経営イノベーション事業費	440,000	森林整備の広域化・機械化や流通の合理化、加工体制の強化などにより、府内産木材の利用を推進																																	
	奥地保安林整備事業費 (府内産間伐材利用)	200,000	治山ダム等府施設での府内産間伐材の利用促進																																	
京都材率先利用促進事業費 【新規】	170,000	ウッドマイレージCO ₂ 認証木材を使用した木造住宅等の建築に対する緑の交付金や公共施設等整備での府内産木材の利用促進																																		
〈モデルフォレスト運動の推進〉																																				
京都モデルフォレスト推進事業費【新規】	7,000	豊かな緑を守る条例に基づく府民参加による森づくりの推進																																		
合 計	2,244,107																																			
担当課名	林務課 企画・経営担当 林業振興担当 林産振興担当 森林保全課 森林土木担当 モデルフォレスト推進課 推進担当	課・担当電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5028 075-414-5005																																	

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部
建 設 交 通 部

事業名	緑 の 公 共 事 業 費		
予算額	2,389,636千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方 法 等 〕</p>	<p>1 趣 旨 地球温暖化の防止や水土保全、水源かん養等に不可欠な京都の森林について、「豊かな緑を守る条例」の制度を活用しながら、多様な主体の参加と連携で森林を守り育てる様々な取組を促進することにより、緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>▶京都モデルフォレストの推進 7,000千円 京都の森林を府民ぐるみで守り育てるモデルフォレスト運動を推進</p> <p>▶公益性の高い森林の整備 1,243,955千円 放置森林、風倒木被害森林や水源地域の森林等の整備推進</p> <p>▶木質資源の積極的な利活用 413,200千円 公共事業等への間伐材利用の促進、ウッドマイレージC02認証制度による府内産木材の利用促進</p> <p>▶森林生態系の保全 725,481千円 野生鳥獣対策、森林病虫害対策の推進</p>		
担当課名	林務課 企画・経営担当	課・担当 電話番号	075-414-5016

緑の公共事業一覧

(単位：千円)

	区分	事業内容	予算額	担当部局
1	京都モデルフォレストの推進	京都モデルフォレスト推進事業費【新規】	7,000	農林水産部
2	公益性の高い森林の整備	いのちと環境の森づくり事業費	3,479	農林水産部
3		災害に強い森づくり事業費	41,000	農林水産部
4		安心・安全の森整備事業費（公共治山）	57,400	農林水産部
5		風倒木被害森林緊急再生事業費（公共造林）	15,750	農林水産部
6		森林整備加速化事業費	1,126,326	農林水産部
7	木質資源の積極的な利活用	奥地保安林整備事業費	200,000	農林水産部
8		生活・交通基盤整備事業費	43,200	建設交通部
9		京都材率先利用促進事業費【新規】	170,000	農林水産部
10	森林生態系の保全	野生鳥獣保護事業費	16,000	農林水産部
11		野生鳥獣被害総合対策事業費	408,700	農林水産部
12		豊かな里山再生事業費	300,781	農林水産部
合 計			2,389,636	

平成25年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	漁業巡視艇建造費																		
予算額	301,000千円	新規・継続の別	新規																
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>水産資源に恵まれた府海域の漁業巡視体制の充実・強化を図るため、老朽化した漁業巡視艇「らくよう」の代船建造を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="405 938 1334 1619"> <thead> <tr> <th></th> <th>新漁業取締船</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竣工日</td> <td>平成26年12月(見込)</td> </tr> <tr> <td>総トン数</td> <td>61t</td> </tr> <tr> <td>全長</td> <td>24.12m</td> </tr> <tr> <td>幅</td> <td>5.5m</td> </tr> <tr> <td>深さ</td> <td>2.7m</td> </tr> <tr> <td>航海(最高)速力</td> <td>64.8km/h (79.6km/h)</td> </tr> <tr> <td>定員(うち乗組員)</td> <td>13名(6名)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 実施計画及び事業費</p> <p>総額 597,000千円</p> <p>平成25年度 設計、建造工事 301,000千円</p> <p>平成26年度 建造工事、竣工 296,000千円 (債務負担行為)</p>				新漁業取締船	竣工日	平成26年12月(見込)	総トン数	61t	全長	24.12m	幅	5.5m	深さ	2.7m	航海(最高)速力	64.8km/h (79.6km/h)	定員(うち乗組員)	13名(6名)
		新漁業取締船																	
竣工日	平成26年12月(見込)																		
総トン数	61t																		
全長	24.12m																		
幅	5.5m																		
深さ	2.7m																		
航海(最高)速力	64.8km/h (79.6km/h)																		
定員(うち乗組員)	13名(6名)																		
担当課名	水産課 漁政企画担当	課・担当電話番号	075-414-4992																

平成25年度当初予算案主要事項説明

文化環境部
農林水産部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		
予算額	6,815,018千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>ブランド京野菜やブランド水産物などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、農山漁村地域の整備を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京のブランド水産物の生産拠点整備（間人漁港 等） ・効率的な間伐に必要な路網の整備 ・農産物の安定生産のための取水・生産施設整備（竹野川大山堰 等） <p>■農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業集落地域における排水施設の整備（農業集落排水） ・学校などの周辺環境と調和した排水路の整備（巨椋池3期地区） ・保育所等における木造公共建築物、木質バイオマス関連施設の整備 ・土砂・立木等の流出を防止する治山ダムの整備 		
担当課名	水環境対策課 計画担当 農村振興課 計画基盤担当 水産課 基盤整備担当 林務課 林業振興担当 森林保全課 森林土木担当	課・担当 電話番号	075-414-5209 075-414-5048 075-414-4994 075-414-5006 075-414-5028